



学校通信

河内校 2



令和4年7月20日

第5号 文責 宮崎

「笑顔・元気・やる気」あふれる学校
主体的に考え行動する河内っ子

川の生き物調査(4年生)

7月15日(金)に河内川上流の「金峰森の駅みちくさ館」に行き、川の生き物調査を行いました。この活動は、ホタル保存会、公民館、まちづくりセンターの皆様の手厚い協力をいただき実施することができています。地域の皆様に大変感謝しているところです。当日は雨が心配される天気ではありませんでしたが、川の中での採集中は何とか持ちこたえ、目には見えない程度の小さい生き物をたくさん採集することができました。着替えた後、ルーペと生き物図鑑を使い、採集した生き物の名前を確認して、その生き物の種類から、河内川が良い環境であるのかどうかを判定することができました。初めて見る生き物ばかりで、子どもたちは終始ワクワクしながら活動して、きらきら輝く目がとても印象的でした。また、子どもたちは、この日を迎えるまでに二つの準備をしてきました。①ホタルの産卵と育成、②EM団子づくりです。



河内川での調査

【ホタルの産卵と育成】

前号でお知らせしましたように、6月3日(金)に採集したホタルは、保存会の皆様が管理された後、産卵後からは本校の4年生が、学校で大切に育ててきました。校長室前の廊下で管理しましたが、毎時間、交代で様子を観察して霧吹きで水分補給をする姿が見られ感心しました。当日は、立派に育った幼虫を川に放流しました。来年は子どもたちが育てたホタルがきれいに輝いてくれることでしょう。

【EM団子づくり】

7月7日(木)に、4年生がEM団子づくりを行いました。EM菌や肥料、土等を混ぜ合わせ、団子状に捏ねて数日乾燥させることで完成です。やや匂いは独特でしたが、上手に団子を作りとても楽しそうでした。当日は、きれいな川になることを願って、たくさん投げ入れました。



EM団子こねこね

学力向上支援員

今年度の重点目標の一つに、「学力向上・学習意欲の向上」を掲げています。そこで授業では、課題にしっかり向き合い、友達や先生と「対話」しながら自分の考えを深め、発展させていくことに力を入れています。また、知識を蓄えるだけでなく、自分の思いや考えを表現することが、今子どもたちに求められている力であると考えています。授業参観等では、子どもたちが「対話」をしている姿に注目していただければと思います。

さて、毎週1回火曜日に「学力向上支援員」として、松嶋敏一先生(教育委員会所属)に来ていただいています。今年は主に5年生の算数の時間に補助として入っていただくようにしました。すでに数回授業参加していただきましたが、子どもたちもわからない場合、積極的に手を挙げて個別に質問しています。子どもたちの学習意欲の向上と基本の定着に効果があればいいなと思います。

海苔をいただきました

今年もJF河内(河内漁業協同組合)の皆様から海苔をいただきました。7月12日(火)の給食で食べましたが、色が黒々と濃くつやつやした海苔は大変おいしかったです。例年の恒例となっていますがなかなかできることではないなと思っています。大変感謝しております。ありがとうございました。

